

★ ムッシュー・ド・コウベ ①

## ★ 陳舜臣さん ★

★ 竹田洋太郎 ★

陳舜臣さんのことを、私はときどき人に向かって「大先輩」だということがある。もちろんこれに冷やかしの気分がないではなかった。というのは、大阪外語では陳さんが私より一期先輩に当たるが、同じ大正十三年生まれである。陳さんは早生まれだからそうだったのだ、その人に対して「大先輩」はひどいわけだ。小柄な陳さんは、私のこの言葉に苦笑する。

しかし、さきほど直木賞を受賞されたし、ここ数年の作家としての活躍ぶりを見ていると、大先輩という言葉は決して当たっていないわけではないと思う。同じく直木賞を受けた司馬遼太郎さんは私と同期だから、すでに「文豪」に近い「大同輩」といふべきか。

一月なかばのある会合で、金井知事に「今度の直木賞は必ず陳さんですよ」と申し上げたことがある。その席には陳さんもおられたし、ちようど選考直前で気が気でなかったかもしれない。

そして直木賞が早乙女賞さんとともにきまった。私の知人で「陳さんにはいままさら直木賞でもあるまい」と語った人は何人もある。

いままで、直木賞は職業作家のふむべき、あるステップとして考えられて来た。陳さんはそのステップを飛び越して、すでに作家としての地歩も固め、推理作家としてだけでなく「阿片戦争」のような作品に見られるように、歴史作家としても高い評価を受けはじめた。その点から見れば「いままさら」という言葉は当たっているだろう。だがこれは、小説を書かない人のいう事である。

直木賞、芥川賞がいまのように多くの人の関心をひくようになったのは、やはり戦後のことだろう。他にも文学に対する賞は多いが、オール読物や小説新潮、小説現

代などを読む一般読者にとって、直木賞はいまや文化勲章よりも記憶に残る賞となっている。それだけ小説の読者が多いのだ。

その背景のもとで、直木賞というものは、読者のイメージだけでなく、陳さん自身の中でも、強烈な力を持った酵素として働くだろうと思う。

小説はどんなものでもやはり読者を意識して書かれるにちがいない。しかも、陳さんは推理作家として知的なエンタテインメントを読者に提供しようと努力してこられた。だから、陳さんと読者との接点に直木賞が存在することは、決して「いままさら」でないはずだ。また、どんな賞でも結構なものだ。賞というものを、もらったことのない私など、新聞の「戦死者叙勲」の記事を見てさえ「ああ、おれには勲章は縁がない」となげくくらいである。

多くの人のよむ小説の中で、読者を楽しませようとすると、セックス描写でコッテリと味付けしなければいけないと思っている人もあるようだ。しかし、読者は常にそうではない。楽しみというものは、ある真実がいかに料理されているか、その庖丁さばきを味わうことにもある。庖丁さばきといえば、陳さんは安価なサービスピ精神でなく、自らも楽しみ、人をも楽しませる真のエンタテイナーの性格と能力を持っている。陳さんといっしょに酒を飲むと、べつに話題はつきつき出なくても、実に楽しい。大人の風格とはこれを用いのである。

司馬遼太郎さんは、もっぱら日本の男くさい男を書く。陳さんは日本人だけでなく他の国の男くさい男を書く。

この男っぽさは母校大阪外語の荒っぽくて、いつも天をにらんでいるような校風によるものかも知れない。いわ

ば「硬派」の文士である。現在の大阪外語大の学生にそれがあらかんどうかは知らない。

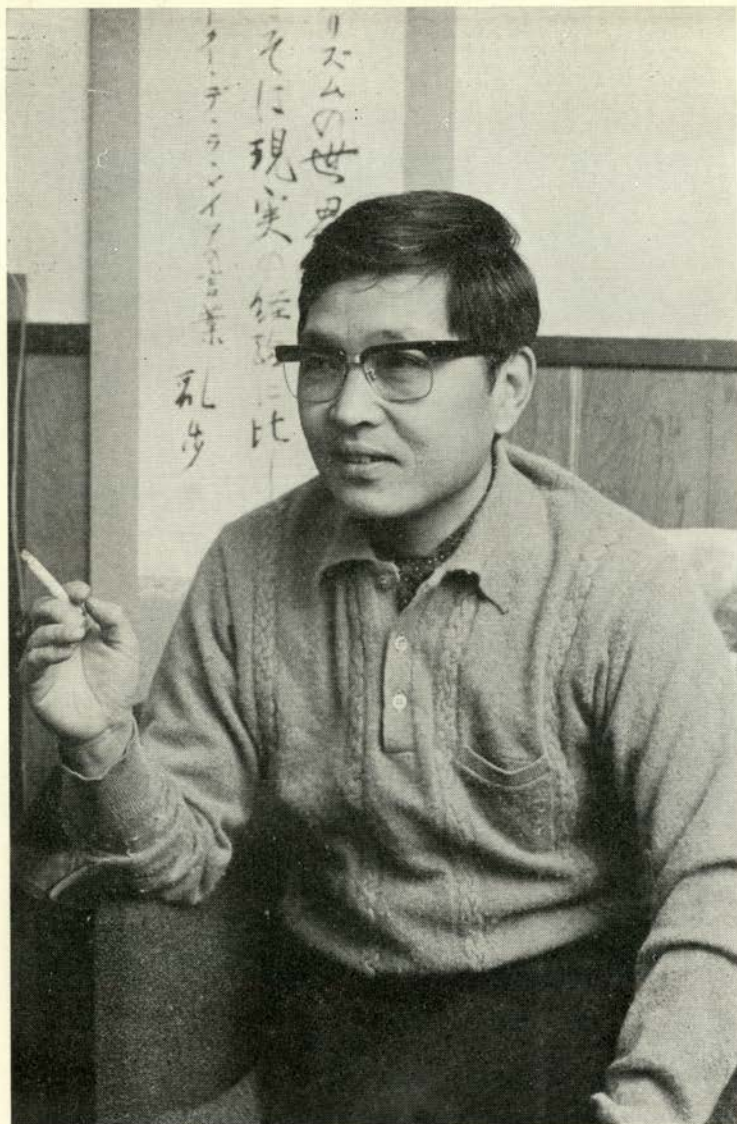
司馬さんは「女の子は書けない。メンドくさくなる」というように、例の「竜馬がゆく」を読んでも、登場する女性はみな理想化されたタイプである。陳さんも、当初は女を書けなかった。ところが近ごろ、女性の心理に深くわけ入った文章にもお見にかかる。しかしこれは、経験によるものでなく、女性に対する洞察力によるものであろうと私は解している。

というのは、陳さんは浮名を流したことはないが、あらゆる年齢層の女性の友人がたくさんあり、あたたかくつき合い、冷たく観察しているのを私が知っているから

である。私など女性の友人といえ、若い女性しかいないのが残念だ。

陳さんは毎朝、再度山に登る。神戸の人間は年齢国籍を問わず、昔から毎日登山をしてきた。東は保久良山から一王山、布引、再度、鷹取山とさまざまだが、山、そして坂の多い神戸に住む人間の視点はつねに移動し、パースペクティヴが変化する。それがものにとらわれない神戸人の性格をつくったものかもしれない。神戸生まれの陳さんが、さらに大きなパースペクティヴを得て、いま阿片戦争につぐ歴史小説に着手されたとき。これからの活躍を期待するばかりである。

△写真は、陳舜臣氏▽

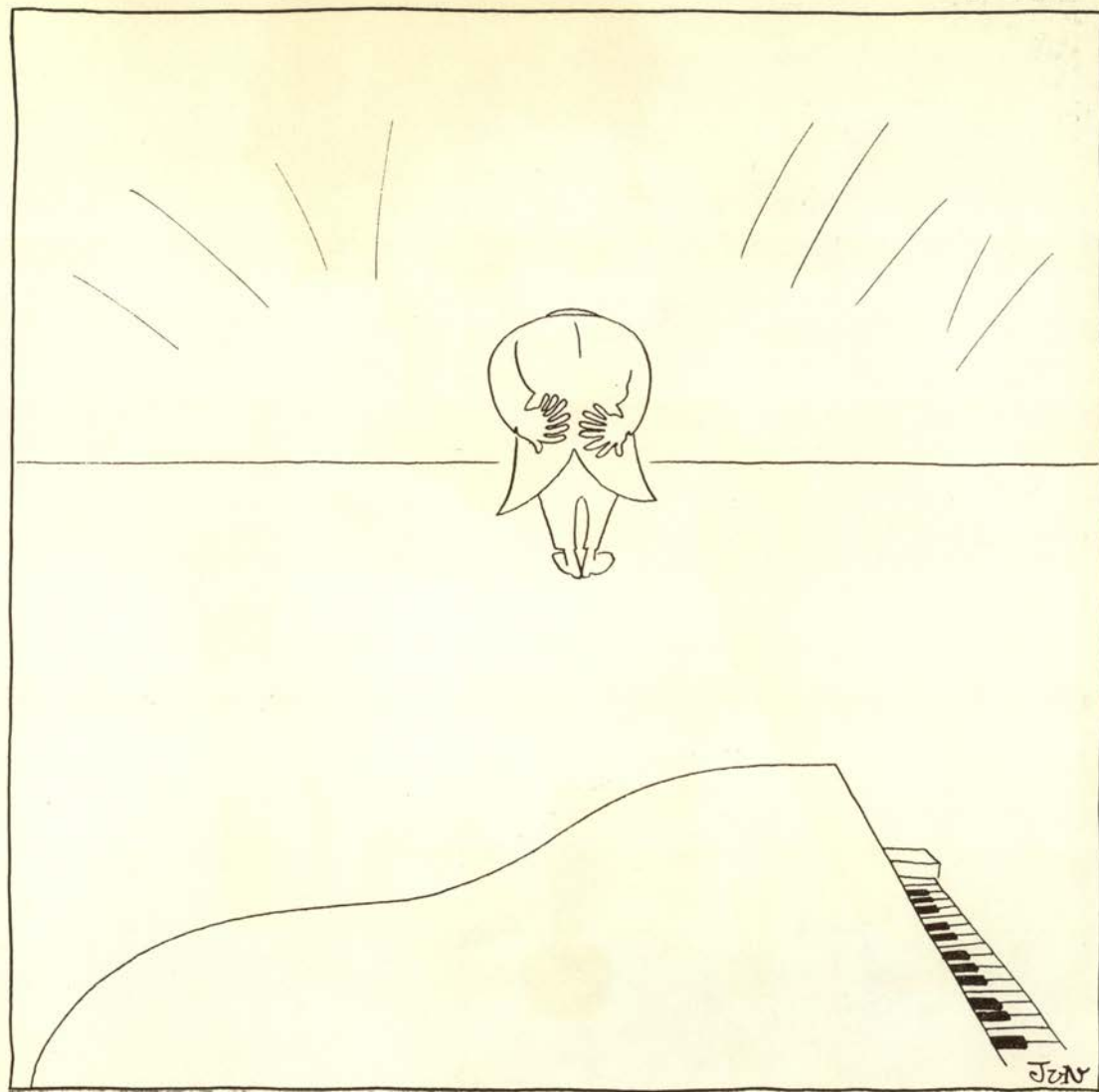


指



名ピアニスト

岡田 淳





世界最高の  
高価な香水  
JOY<ジョイ>



JEAN PATOU

ジャン パドー社 日本総代理店  
Blanc de Blanc

ブラン ドゥ ブラン  
神戸市生田区北野町1丁目6-4

PHONE: 22-5490

# 一級品

シリーズ

③

ベルシヤ陶器 兵庫県陶芸館蔵  
 へ右へ青釉銀化浮花文嘴口水注  
 13世紀 高さ31.4センチ  
 へ左へ黒陶鳩水注 紀元前9世紀



# UCC<sup>®</sup>

## コーヒー

UC上島コーヒーショップ

さんちかメンズタウン TEL 39-5677

UCC 上島珈琲本社直営

神戸駅前 TEL 34-3606~9



世界のCOFFEEを  
 飲もう!

★

UESHIMA

COFFEE COMPANY

★



# 今月の店舗

スタンド いのうえ Open (三宮東門筋東)

白壁と赤の天井とのダイナミックなデザインで、天井からの照明キグがおちつきをまとしている女性的なスタンドです。



舶来ムード  照明の店

**モトデン**

本社★神戸市生田区元町6丁目2634196  
工場★神戸市葺合区琴緒町1ノ10228947

光のパイオニア

インテリアコンパニオン

**神戸日建**

建築設計施工 店舗改造  
神戸市生田区中山手通3丁目  
PHONE 22-7172・6052

**KOBE  
NIKKEN**

march akira mode



## ネックライン——西野 明

どんなに短いショートでも、耳もとから衿あしにかけてのカッティングラインの妙味で、女らしいヘヤームードを創ります。

beauty salon

*blue* akira

西野 明

神戸市生田区北野町3丁目65ノ3

TEL (078) 22—9080

★A.M. 9:00 ~ P.M. 7:00迄

*rose*  
akira

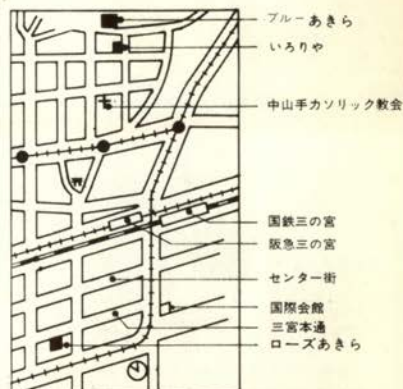
西野笑子

神戸市生田区三

宮町2丁目35

TEL (078) 33—4461

★A.M. 10:00 ~ P.M. 8:00迄





淡いブルー

フランスレースの

優雅なツーピース

パーティ、デイトに

春のあなたを創る

セリザワオリジナル



\* 婦人・紳士服飾 \*

# セリザワ

神戸・大丸 前 / 33-1695

神戸・大丸 前 / 33-3900

三宮センター街 / 39-4624

さんちかタウン / 39-4626

東京・東急百貨店 / 211-0511

日本橋店

東急百貨店・渋谷店 / 462-3369

京都・藤井大丸 / 221-8181

姫路・やまとやしき / 23-1221





## \*若い人のロング・トルソー・スーツ

福富

芳美

〈神戸ドレメ院長・明石女子短大学長〉

摩耶ふ頭のコンテナに春の陽が光ります。

今月は、紺のジャージで、長い上着丈、ウエストをほっそりとフィットさせたロング・トルソーのシルエットをとりいれた若い人のスーツをご紹介します。

ロング・トルソーのシルエットは、今まで中年の人々が着ていたのですが、最近、若い人の間に急に人気がでてきました。

そこで、衿は立カラーにして、金のボタンを横の打ち合せに沢山ならべて若々しい感覚を盛りこんでみました。このように、ボタンの扱い方一つで、三十代のシルエットも、若いお嬢さんにもむくシルエットになります。コートをぬいだ春に着る、シックな若々しい装いといえるでしょう。



\*三月のレディは、合田五十鈴さん（十九才）

「ステイプ・マックイーンがぜったい好き!」という、子兔のようにぴちぴちとしたお茶目なお嬢さん。

ただ今、神戸ドレスメーカー女学院服装科一年生。長い髪を揃りして「お琴のお稽古（生田流）」を小学校のときからしています。それにお茶とお華もね」と可愛い瞳を輝かせて話すおしゃれなレディです。

# ONE DAY IN MODE







港の見えるレストラン

Restaurant **CORAL KITANO**

**コラルキタノ**

\*

night club **KITANO CLUB**

**北野クラブ**

北野町 TEL 23-2251

★

KITANO CLUB JUNIOR

**RESTAURANT**

**Blanc de Blanc**

ブラン ドウ ブラン

● 3月1日(土)～3日(月) おひな祭り

豪華なおひな飾りをいたします。

お子さまメニューを当日発表。

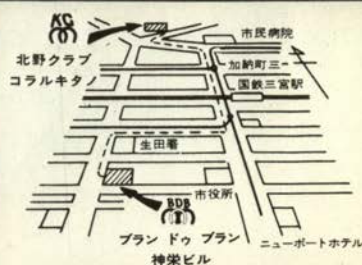
● 3月16日(日)～18日(火) お彼岸

新芽の香も高い、味のレクリエーション。

山海の珍味をとりどりご用意。

★ビル1階に駐車施設がございます。

Tel. 32-1455 京町77-1 神栄ビル





# Dandy Corner

世界のおしゃれをおとどける

紳士服飾

## うね

★神戸店＝元町通1丁目64  
TEL (078) 33-2677

★東京店＝東急百貨店日本橋店1階  
TEL (03) 211-0511 内線 318

★東京店＝東急百貨店本店6階(渋谷)  
TEL (03) 462-3435

### 春……

フレッシュな季節にふさわしい

個性あふれるポロシャツを

うねのウインドウからお選び下さい。

◀白藤さんがお召しになっているのは縞が  
素晴らしいタートルネックセーターです。

## 何げなく着る

白藤 丈二 (ジャズ評論家)

ラジオ関西の月曜日の電リクがもうすぐ始まる。縞のタートルセーターでスタジオ入りする白藤氏は「ぼくは、おしゃれなんかじゃないですよ。とにかく何となく何げなく着ていますね。セーターは白や赤が好き」とラフな着こなしぶり。



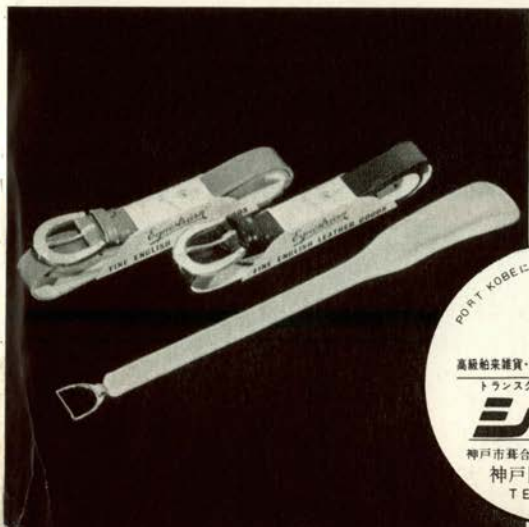


アクセサリ  
ーションは  
マニアの  
ています



グローバル

営業所★東京・名古屋



PORT KOBEにふさわしいエキゾチックな品



高級舶来雑貨・プレタポルチ・舶来乗馬用品

トランスグローバルショールーム

**シャス**

神戸市舞合区御幸造8丁目9の1  
神戸国際会館一階  
TEL 078(22) 8161  
内線 331

PORT KOBEのエスプリを高めるため店

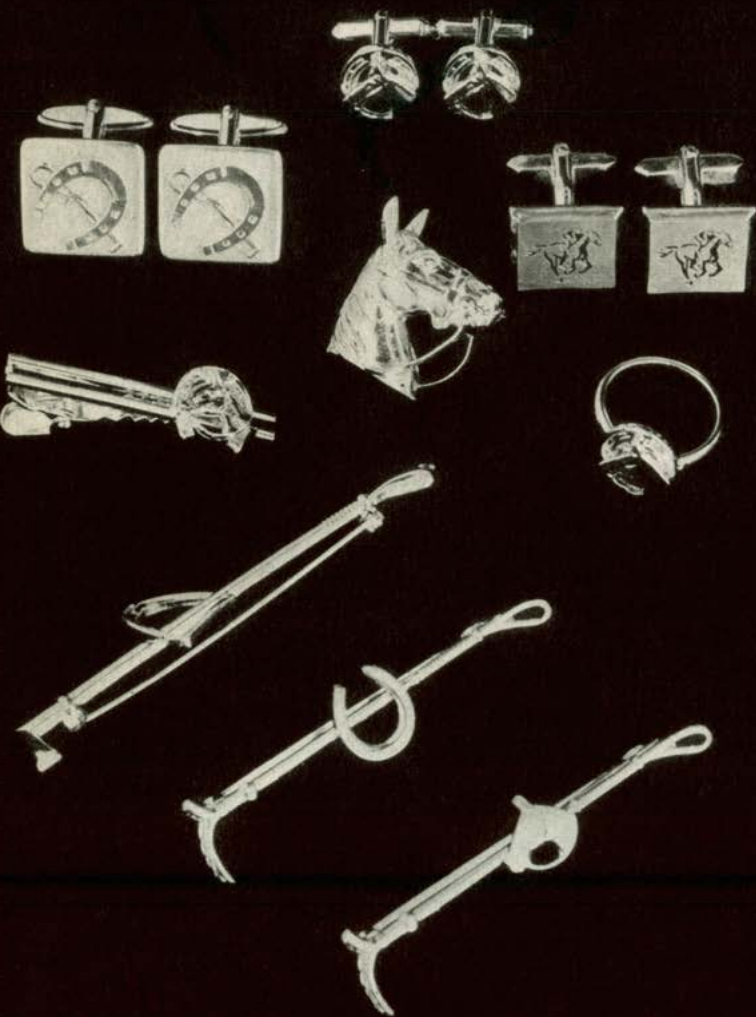


高級舶来雑貨・プレタポルチ・舶来乗馬用品

舶来ショップ

**シャス**

京都丸物百貨店 2階  
舶来ショップ  
TEL 京都075(361)1111  
内線 338



シャスの乗馬

コレクシ

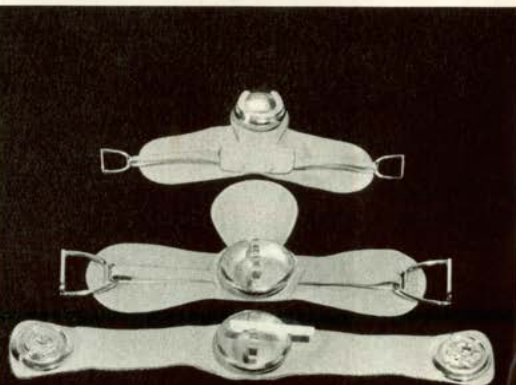
おしゃれ

注目を集め



**トランス**

本社★神戸 <22> 2603







クロスのウインドーに

春の世界の逸品が

そろいました！

靴と舶来雑貨

## クロス

神戸ア・ロード TEL 39 1781(代)

三宮地下街(さんちかレディスタウン)

TEL 39-2562

大阪阪神百貨店 TEL 361-1201

京都丸物百貨店 TEL 361-1111

春の足音がきこえるとき――。

ジョリカセットのお店では

夢をのせた世界の品々を

白い手押車にのせて

カラフルな可愛いモードを

白い椅子にのせて

おしゃれなあなたのお出でを

お待ちしております。



高級お仕立て・プレタポルテ  
舶来生地・アクセサリー・雑貨  
\*ジョリ

# カセット

神戸・三宮・大丸前・市電筋浜側  
TEL. 神戸 39-4992  
東京・西銀座店  
TEL. 573-3041-3



壽本舗

神戸市生田区北長狭通1-19 TEL神戸(078)-39-8681



# 北欧のムードが いっぱい！

キングダムは北欧の香りゆたかな

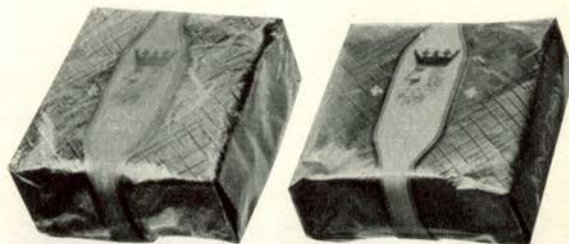
新しいタイプのお菓子です

和菓子と洋菓子のみごとな調和が

生んだコトブキのキングダム……

王候の名にふさわしい品格を

お味わいくださいませ



Spring has come!  
ベニヤのウィンドーに  
春のコレクション到着!  
さあお出かけください。

LADIES'S SHOP  
*Beniya*  
婦人服飾

**ベニヤ**

三宮センター街 39:5529  
(サンキョウイフク)  
さんちか(レディスタウン) 39:1204  
東京・東急百貨店  
(日本橋店) 211:0511





# 私は看板広告の コンサルタントです

長谷川 忠義  
（東亜広告KK社長）

——あなたの会社では、どんな種類の広告を扱われるのですか？

長谷川「屋外物の広告看板を主体に営業している広告代理店ですが、プラスチック看板、店舗改装、店舗のつきだし看板、ネオン製作、室内装飾もやっています。そして兵庫県一体のほとんどの広告看板を扱っています。」

——あなたの会社の特色は？

長谷川「特に10カ月の月賦支払い。セールの機動力、製作のオートメ化、アフターサービスの堅実なことと、ご一報しだいですつそく参上できるスピード化ということでしょうか。何にしましても、お客さまのご希望される通りの看板広告を、センスよく神戸の人々にアピールさせるのが東亜広告の特色です。ぜひご利用ください。」

屋外広告看板  
プラスチック看板製作

## 東亜広告株式会社

葺合工場・階上——地区の会合場

## 長谷川会館

神戸市葺合区旗塚通3丁目1番地

TEL 06-0005-0006・0007・0008

A black and white photograph of a modern interior space, likely a lounge or bar. The room features a long, low counter with a curved end, where a person is standing. Two large, spherical pendant lamps hang from the ceiling. In the foreground, there are several dark, curved armchairs and small round tables. A large potted plant is on the left. The background shows a doorway leading to another area.



神戸市生田区下山手2-30  
相互タクシー前 永晃ビル2F  
TEL 神戸 (078) 33-3901

